

別記様式第 2 号

会議の概要報告

会議の名称	佐野市子ども・子育て会議	
1 開催日時	平成 30 年 12 月 19 日（水） 13 時 30 分～15 時 30 分	
2 開催場所	市役所 6 階大会議室 C	
3 委員等の人数	20 人	
4 出席委員等の人数	13 人	
5 議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第 2 期佐野市子ども・子育て支援事業計画」の策定における利用希望把握調査（ニーズ調査）について&lt;資料 1 &gt;</li> <li>・利用定員・認可定員の変更について&lt;資料 2 &gt;</li> </ul>	
6 会議の公開・非公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 一部公開・非公開の理由	
7 傍聴者の数	0 人	
8 会議資料の名称	<資料 No. 1-1> 佐野市子ども・子育て支援事業計画の策定について <資料 No. 1-2> 利用希望把握調査（ニーズ調査）の実施方法について <資料 No. 1-3> 就学前児童保護者調査票の設問属性（量の見込み必須項目一覧表） <資料 No. 1-4> 小学生児童調査票の設問属性 <資料 No. 2> 利用定員変更を予定する特定教育・保育施設及び地域型保育事業一覧 <資料 No. 3> 平成 31 年度保育施設利用申込状況・利用調整結果 <資料 No. 4> 幼児教育の無償化の具体的なイメージ（例）	
9 会議の概要 (発言の要旨)	①佐野市子ども・子育て支援事業計画の策定について、利用希望把握調査（ニーズ調査）の実施方法や調査票の内容について協議。	
	1. ニーズ調査について	
	意見	回答
	①第 1 期の調査で算出された事業量は有効だったか。	ニーズ調査により算出された事業量は、当初膨大な数値だった

	(小林会長)	が、当時の現状とすり合わせて事業計画を策定している。年々預ける人も増えており、当初に算出された事業量に近くなってきているため、有効であったと考える。
	②前回のアンケート調査の回収率はどのくらいだったか。(小早川委員)	前回では72.5%の回収率。各保育園や幼稚園との施設を通じて配布した。
	③施設ごとの回収率はどうか。(小早川委員)	施設ごとの回収率は把握していない。
	④アンケート調査はどの程度回収率があれば信ぴょう性があるのか。(七原委員)	一般的に全体の傾向を見る場合5割程度あればよい。7～8割程度あると地域ごとや年齢ごとで傾向を見るときの信ぴょう性が上がる。
	⑤この調査の対象者は何名か。(木村委員)	就学前4,153件、小学1～3年生2,894件、合計で7,047件を見込んでいる。
	⑥未就園児(郵送)の回収率はどのくらいか。(小竹委員)	前回の回収率は47.1%だった。
	⑦未就園児(郵送)の回収率を高めてもらいたい。(柳川委員)	今後検討していく。
	2. 就学前児童用調査票の内容について	
	意見	回答
	⑧問16-2について、今回新たに追加された調査項目だが、なぜ幼稚園に特化しているのか。(中山委員)	国より提示された「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等の考え方」にて、共働き等家庭の子どもの幼稚園利用について、正確にニーズを把握するためとしている。
	⑨問17について、「18.様々な教育内容を提供している」とあるが、保育指針や幼稚園教育要領を遵守してい	追加について検討する。

	<p>ることが重要で、それぞれの子どもの発達に合わせた教育・保育に対するニーズも量ってもらいたい。(中山委員)</p>	
	<p>⑩ 転勤が増えており、それによって不安定な子育てを強いられている保護者がいる。企業に対する子育て世帯への支援のニーズについて量ってもらいたい。(中山委員)</p>	追加について検討する。
	<p>⑪ 保育や教育の質を高めるための取組についての設問を入れてほしい。(長谷川副会長)</p>	追加について検討する。
	<p>⑫ 子どもの発達に対応した保育や障害児保育についての項目を追加してもらいたい。(小竹委員)</p>	追加について検討する。
	<p>⑬ 問 17 について、障害児保育についての項目を追加してもらいたい。(橋本委員)</p>	追加について検討する。
	② 利用定員・認可定員の変更について報告。	
10 その他	<p>① 平成 31 年度保育施設利用申し込み状況・利用調整結果について&lt;資料 No. 3&gt;</p> <p>② 施設整備の状況報告 (堀米保育園の民営化について、2020 年 4 月の開園を目指した民間認可保育所の新設について)</p> <p>③ 幼児教育の無償化の具体的なイメージ (例) について&lt;資料 No. 4&gt;</p>	